

おすすめ 資材

島田北営農経済事業所が
おすすめします！



JA おおいがわ除草剤
キャンペーン実施中

◎期間

7月31日(水)まで

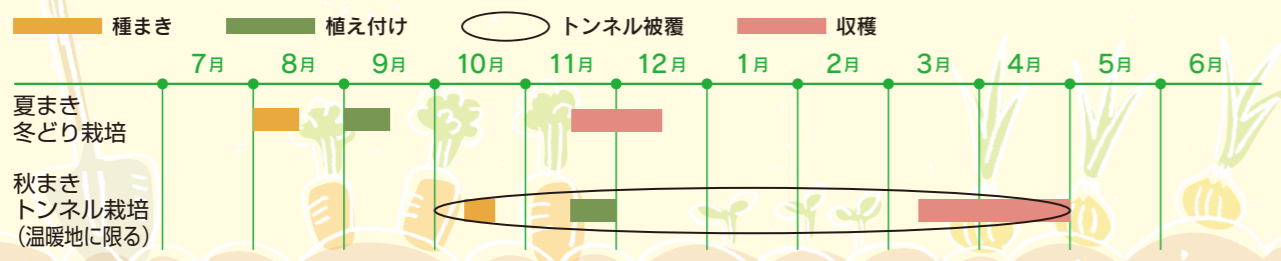
◎対象商品

- ラウンドアップマックスロード
- タッチダウンiQ
- バスタ液剤
- ザクサ液剤

期間中対象商品のご購入者には、抽選で20名様に「金豚王ローズ」をプレゼント。その他にも、大型規格購入者には背抜き軍手などをプレゼント!!この機会にぜひお買い求めください。

キャンペーンの詳細内容や
使い方、使用量などは、
最寄りの営農経済センターへ

栽培カレンダー

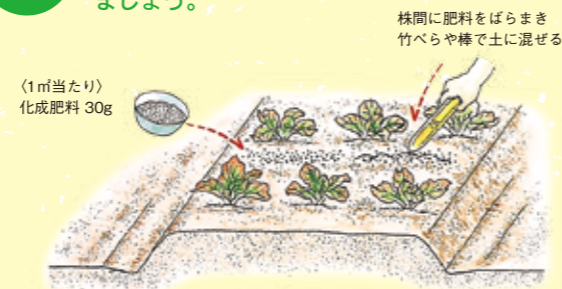


④ 追肥

植え付け2～3週間後と中央の葉が巻き始めたころの2回追肥します。

Point!

適温条件が短いため、活着したら肥ぎれさせず、早く葉数を増やし、締まった大きい球に育て上げましょう。



⑤ 保温・かん水管理

秋まき栽培の場合は、トンネル保温をします。トンネル頂部に小穴をあけて、自然換気をします。気温が上がるにつれて穴数を増やし、トンネル内が25℃以上にならないように注意しましょう。乾きやすい畑では、半月に1回くらいたっぷり水をかけましょう。



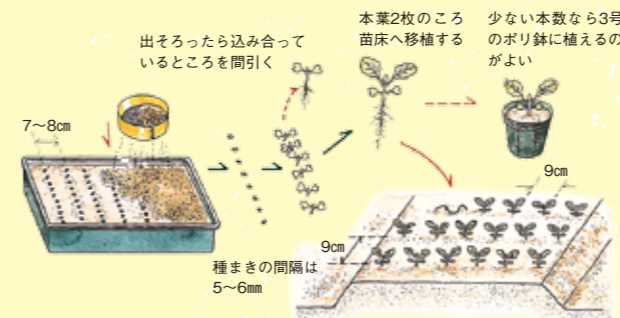
⑥ 収穫

頂部をおさえて、球がかたく締まったところが収穫適期です。トレビスの品種は、ほかの結球野菜のように一斉に結球しないので、よく確認しながら、収穫しましょう。



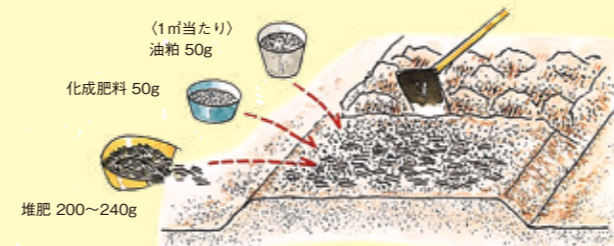
① 苗づくり

種を5～6mm間隔でまき、覆土しましょう。生長に合わせて間引き、本葉2枚程度で苗床へ移植します。



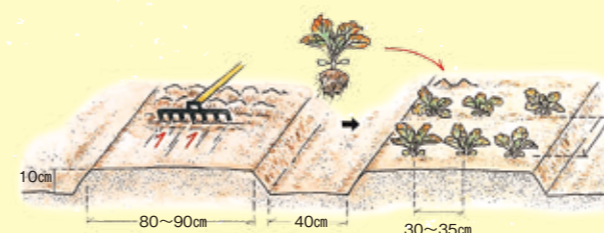
② 畑の準備

酸性土壌ではよく生育しないため、石灰をまき耕します。その後、元肥を施し、20cmくらいの深さに耕します。



③ 植え付け

ベッドの中央がやや高くなるよう丁寧にしながら、水はけをよくします。トレビスは、土壌の加湿に弱いので、畑の排水には注意しましょう。苗床に移した苗が、本葉4～5枚のころに植え付けます。



おおいがわ 今月の作物
はたけ日和



トレビス

- ・植物分類 キク科
- ・原産国 ヨーロッパ、北アフリカ、中央アジア

ヨーロッパではよく食べられている赤紫色の野菜です。キク科の多年生野菜のチコリの一種で、赤チコリとも呼ばれています。シャキシャキしてほろ苦く、肉料理の付け合わせやサラダに最適です。独特の赤紫色は、ポリフェノールの一種であるアントシアニンによるもので、抗酸化作用を有しています。また、比較的多くカリウムを含んでおり、血圧の上昇を抑える作用があるといわれています。

トレビスは、
肥沃な土壌を好みます。
耐暑と耐寒性が低いので、
栽培時期に注意しましょう。



島田北営農経済事業所 信方 浩志郎